

第4回 『古座川町地域運営会議』が開催されました。

去る5月14日、「古座川町地域運営会議」が古座川町役場にて開催されました。

地域運営会議での話題は。。

地域運営会議では、平成19年4月から新しくなった運営体制の説明や、2月に実施されたシーニックバイウェイ北海道視察の報告が行われました。また、3月21日に行われた第3回推進会議の報告や、日本風景街道戦略会議により提出された、日本風景街道の提言(日本風景街道の実現に向けて～美しい国土景観の形成を目指した国民的な運動を～)の概要について説明が行われました。

意見交換では、『日本風景街道 熊野』としての今後の具体的な取り組みについて話し合われました。特に、古座川町の観光資源を活かし、来訪者が長くのんびり滞在してもらえるような仕掛けとして手作りマップを手がける事から始まり、多くの意見が出されました。

～ 議 事 次 第 ～

1. 開会
2. 議事
 - 1) 自己紹介
 - 2) 平成19年度運営体制図について
 - 3) 北海道視察の感想・報告について
 - 4) 第3回推進会議の報告
 - 5) 日本風景街道戦略会議での提言について
日本風景街道の実現に向けて
～美しい国土景観の形成を目指した国民的な運動を～
3. その他・意見交換
4. 閉会

会議の様子



事務局からこれまでの活動報告とお知らせを行いました。

シーニックバイウェイ北海道視察について

今年2月に実施した、国内における取り組みの先進地「シーニックバイウェイ北海道」視察の報告を行いました。この中で、参加者に作成して頂いたレポートには、支援センターの必要性や地域の特徴を活かした目的・目標設定、テーマやストーリーづくりが必要だというご意見がありました。

ロゴマークとフォトコンテストについて

昨年11月から今年2月にかけて募集した「日本風景街道 熊野」のロゴマークとフォトコンテストの最終結果についてお知らせしました。

結果についてはHP (<http://www.kumano-yorimichi.com/>) をご覧ください。

日本風景街道戦略会議での提言について

今年4月、日本風景街道戦略会議において取りまとめられた提言が、奥田委員長から冬柴国土交通大臣に手渡されました。今年度から正式な登録が開始されるなど、本格的な活動が全国的にスタートします。

こんな話題で盛り上がりました！！

シーニックバイウェイ北海道について=視察参加者の感想

- ・北海道の支笏湖でのイベントではスポンサーがついていた。紀南でもイベントのスポンサーを募るために、どうすべきかを考えなければならない。
- ・紀南地域と壮瞥町（北海道）の違いは、町長の理解があり役場職員がシーニックに携わりやすい環境が出来ていると感じた。やはり町役場全体としてシーニックへの理解をしていってもらう必要がある。

体制づくりについて

- ・地域資源を使ったイベント企画やメニュー作りとなると、観光協会だけでは人手不足などの課題がある。
- ・北海道の支援センターのような組織があれば、相談しながら自分たちの足りないところも補っていけるのではないかな。

来訪者へのもてなしについて

- ・来訪者が紀南の地に長くのんびり滞在してもらえそうな仕掛けやルートづくりをする必要があり、そうすることで来訪者が寄り道したいと思ひ始め、古座川にも足を運びきっかけができる。
- ・ハイキングや国宝山等の紹介が出来る語り部・ガイドを養成していく必要がある。
- ・来訪者にお勧めスポットを訪ねられた際に、ポイントの説明等は簡単にできるようになりたい。
- ・古座川には観光バスなど大勢では見れないが、家族単位で楽しめる穴場（ポイント）は沢山ある。
- ・観光のキーワードとして「今だけ」「ここだけ」「私だけ」をPRすることは大切です。

お忙しい中 会議に参加して頂きました。

【出席団体名】

有限責任事業組合古座川街道やどやの会
古座川町観光協会
添野川地区河川愛護会

【事務局】

古座川町役場 建設課、産業振興課
和歌山県 東牟婁振興局 串本建設部 事業調整課
紀南河川国道事務所 調査第二課
紀南河川国道事務所 串本国道維持出張所
紀南河川国道事務所 田辺国道維持出張所

「日本風景街道 熊野」の活動に関するご意見・お問い合わせは

「日本風景街道 熊野」推進協議会事務局

和歌山県 県土整備部 道路局 道路政策課 TEL：073-441-3116 FAX：073-441-3107
国土交通省 紀南河川国道事務所 調査第二課 TEL：0739-22-4564 FAX：0739-26-1641